

デザインフィルが手掛ける大人感性のステーションナリーショップ 「TOUCH & FLOW(タッチアンドフロー)」東急プラザ銀座店 2016年3月31日(木)オープン

株式会社デザインフィル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:会田一郎)は、デザインを通じてコミュニケーションを円滑にし、生活を楽しくするアクセントや新しいライフスタイルを提案するデザインカンパニーです。

この度、当社が展開する“Cultural General Store”～文化的世界と人々をつなぐよろず屋～をコンセプトにした、大人感性のステーションナリーショップ「TOUCH & FLOW (タッチアンドフロー)」の2号店を2016年3月31日(木)に「東急プラザ銀座」にオープンします。

「タッチアンドフロー」は、「ステーションナリーこそが日常を豊かにする文化創造のための道具」であることを改めて捉え直し、ステーションナリーを通じて新たな発見や価値を見出せる場として、2014年12月に「湘南T-SITE」にオープンしました。“Cultural General Store”～文化的世界と人々をつなぐよろず屋～をコンセプトに、文化的世界と人々をつなぐ入口となるような店として、ステーションナリーの面白さや、創造力を喚起するような新たな発見が見つかる大人感性のステーションナリーショップとして展開しています。

オープン後より湘南エリアを中心に、日ごろ文具と接点がない方から文具ファンまで、モノにこだわりをお持ちのお客様にお楽しみいただいています。

今回、古くから文化発信の地であり、文化的好奇心に富んだ大人の男女が集う街、銀座に「タッチアンドフロー」を出店します。出店場所となる「東急プラザ銀座」は、「銀座と日本、日本と世界をつなぐゲートウェイ」を目指した銀座の新たなランドマークとして2016年3月31日に開業する大型商業施設です。東急プラザ銀座店では、湘南T-SITE店のコンセプトを踏襲しつつ、「書くことで見つける上質な暮らし」をフィーチャーし、ノート、日記、レター、カードと筆記具を中心に、上質な暮らしを発見するための道具たちを集積します。

また、「書くことの心地よさ」を体験していただく場として、常に20種類以上の筆記具を当社のオリジナル用紙「MD(ミドリダイアリー)用紙」に自由に試し書きができるコーナーを設けます。

国内のお客様はもちろん、外国人観光客の皆さまにも、当店のステーションナリーをきっかけに、書くことの楽しさ、新たに何かを始めたいくなる気持ちなど、新しい「好き」が発見できるような店を目指します。

なお、銀座店の詳しい情報は、詳細が決まり次第改めて、プレスリリースおよび「タッチアンドフロー」ホームページにてご案内いたします。

以上



コンセプトは“Cultural General Store”～文化的世界と人々をつなぐよろず屋～
大人感性のステーションナリーショップ「タッチアンドフロー」銀座店オープン！

<「タッチアンドフロー」事業部長 豊田栄一のコメント>

このたび、世界中からさまざまな人とモノが集まる銀座の地に、「タッチアンドフロー」の2号店を開業することになりました。何でも手に入るだろうこの巨大な街においてあまりにも小さなこの店は、ないものばかりの不便な店かもしれません。だからこそ、私たちは一点一点の商品を丁寧に選びとり、例えばここで出会った1冊のノートから新しい世界が始まる、そんなストーリーのある道具たちが詰め込まれたお店を、お客様とともに育てていきたいと考えています。

<店舗概要>

■店舗名

TOUCH & FLOW(タッチアンドフロー)東急プラザ銀座店

■場所

〒104-0061
東京都中央区銀座 5-2-1
「東急プラザ銀座」B1F

【東急プラザ銀座について】

2016年3月31日に銀座・数寄屋橋交差点に開業する大型商業施設。
江戸切子をモチーフにした建物には、高い格式と最新のトレンドを兼ね備えたバラエティ豊かなショップが揃う。
館内には、憩いの場となるパブリックスペースも設けた銀座の新たなランドマーク。

<http://ginza.tokyu-plaza.com/>

■店舗面積

約11坪

■取扱い製品

- ✓ 「タッチアンドフロー」オリジナルアイテム
ノート、レター、革小物、バッグなど
- ✓ レター、カード、筆記具などのステーションナリー、バッグ、雑貨など

■「タッチアンドフロー」ホームページ

www.touch-and-flow.jp

<TOUCH & FLOW(タッチアンドフロー)について>

2014年12月に湘南 T-SITE に1号店をオープン。

コンセプトは、“Cultural General Store”～ 文化的世界と人々をつなぐよろず屋～。昔はどこの町にも1軒あった、遠い外の世界と日々の暮らしをつなぐ「よろず屋」。その現代版として、文化的世界と人々をつなぐ入口となるような店を目指しています。

店名は、「TOUCH＝何かに触れたり見たり聞いたりして心が動く」、「FLOW＝インクの流れ、ペン先の軌跡、そこから何かが生まれる」を意味しています。「少しでも心が動いたら、思うままに何かを書いてみよう。何か新しいことを始めてみよう」そんな“創造性への入口”となるような場所でありたいという想いを込めました。
ステーションナリーの面白さや、創造力を喚起するような新たな発見を提供してまいります。

以上

※株式会社デザインフィル www.designphil.co.jp

※株式会社デザインフィル タッチアンドフロー事業部 www.touch-and-flow.jp